



2024年10月10日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ア ク ア ラ イ ン
代表者の役職・氏名 代表取締役社長 大 垣 内 剛
(コード番号：6173 東証グロース)
問 合 せ 先 取締役副社長 経営企画部長 加藤 伸克
(TEL. 03-6758-5588)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2024年4月15日に公表しました2025年2月期（2024年3月1日～2025年2月28日）の連結業績予想について、下記のとおりとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2025年2月期 通期連結業績予想数値の修正（2024年3月1日～2025年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 5,177	百万円 117	百万円 111	百万円 47	円 銭 12.74
今回発表予想（B）	3,942	83	85	116	31.45
増減額（B - A）	△1,234	△33	△26	69	
増減率（％）	△23.9	△28.9	△23.7	146.6	
（ご参考）前期実績 （2024年2月期）	4,845	△347	△328	△376	△125.31

2. 業績予想修正の理由

「水まわりサービス支援事業」におきましては、広告宣伝費や地代家賃の見直しによる販売費及び一般管理費の削減により、営業利益は当初計画に比べ104百万円改善し△13百万円（対当初計画比89.0%の改善）となる見通しとなりました。

「広告メディア事業」におきましては、2024年7月31日付の「連結子会社株式の追加取得による完全子会社化に関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、当社の連結子会社である株式会社生活救急車の普通株式49株を保有し持分法適用会社としているジャパンベストレスキューシステム株式会社より、本株式の全てを取得し完全子会社化いたしました。売上高は広告宣伝の施策が後ろへずれ込んだ為、当初計画から60百万円下回り430百万円（対当初計画比12.2%減）、となる見通しとなりました。また、営業利益は当初計画から52百万円下回り52百万円となる見通しとなりました。

「ミネラルウォーター事業」におきまして、2024年6月21日付の「当社事業の一部譲渡及び事業譲渡益発生に関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、当社グループは経営資源の選択と集中をはかり、祖業である「水まわりサービス支援事業」に経営資源を集中することで、効率化と業績の向上を図る目的で、当該事業を河上薬品商事株式会社へ事業譲渡いたしました。その結果、当該事業の売上高は

当初計画から1,123百万円下回り587百万円（対当初計画比66%減）となる見通しとなりました。

上記要因により、売上高、営業利益、経常利益は、当初計画から下回る見通しとなりました。

また、上記に記載しましたとおり、ミネラルウォーター事業を売却した結果、事業売却益432百万円を特別利益に計上する見込みです。さらに、本日付の「特別損失の計上に関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、減損損失を83百万円、投資有価証券評価損を21百万円、特別調査費用及び過年度決算訂正関連費用を240百万円を特別損失に計上する見込みです。

上記の要因により、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、当初計画から上回る見通しとなりました。

(参考) 事業セグメント別の通期業績予想

(単位：百万円)

セグメント		前回発表予想 (A)	今回発表予想 (B)	増減額 (B-A)
売上高	水まわりサービス支援事業	2,977	2,925	△52
	広告メディア事業	490	430	△60
	ミネラルウォーター事業	1,709	587	△1,123
	合計	5,177	3,942	△1,234
営業利益	水まわりサービス支援事業	△117	△13	104
	広告メディア事業	104	52	△52
	ミネラルウォーター事業	129	44	△86
	合計	117	83	△33

以上